

7-2 長基線地電位観測について

On the Observation of Geoelectric Field with a Long Electrode Span

気象研究所

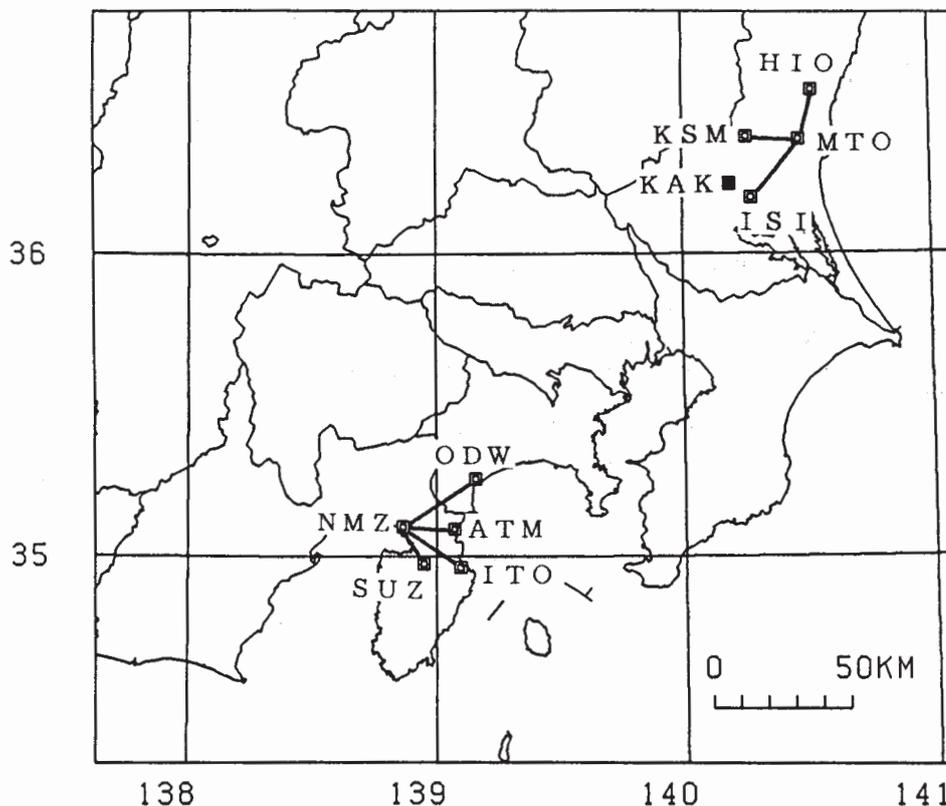
Meteorological Research Institute

NTTの好意により、基線長15~45kmの地電位観測を行っている。水戸(MTO)、沼津(NMZ)を基準にして、それぞれ第1図の実線で接続した電話局間の電位を測定している。従って、それぞれの観測網において、地点相互間の電位変化を計算できる。

第2図は沼津系統と水戸系統の地電位、柿岡地磁気観測所の地電位、地磁気の日平均値を示す。また、主な出来事も記入した。沼津系統がばらついてきているのは大部分が人工的ノイズであると思われる。前回までに報告(1)、(2)参照)した以外には、特別な変化はない。

参 考 文 献

- 1) 気象研究所：長基線地電位観測について，連絡会報，36(1986)，382 - 383.
- 2) 気象研究所：長基線地電位観測について，連絡会報，37(1987)，372 - 377.



第1図 NTT地電位観測網と柿岡地磁気観測所(KAK)

Fig. 1 Observation networks for geoelectric field and Kakioka magnetic observatory.

